



稻穂

小樽市立稻穂小学校
学校だより No.11
令和8年2月2日
文責 校長 遠藤隆典

【学校の教育目標】
りこうで 稲穂小 WEB
たっしゃで ほがらかな
稻穂の子



成長を実感する3学期にしていこう！

校長 遠 藤 隆 典



3学期が始まりました。災害級の大雪に見舞われ 26 日は臨時休校となりましたが、その後は多くの保護者の見守りや送迎のご協力により学校を再開できたことに感謝いたします。

自分のかかげた目標と自分の努力を振り返り、今一度、子どもたちが自分の成長へ向けた努力を重ね、笑顔と仲間と共に頑張り合う姿にあふれた成長の大きい成長を実感する3学期になるよう全職員で力を合わせて取り組んでまいります。

折り合いをつける経験を積み重ねる大切さ

3学期、人とかかわる力の「折り合い」をつける意識と経験の大切さを子どもたちに伝えていこうと、先生方で話しました。

稻穂小学校は、全職員で「あたたかいかわり」を大切にしていくことを教育活動推進の柱にして、だれもが安心して過ごせる心理的安全性の高い学校風土を構築していくように取り組んでいます。心理的安全性を高めていくためには、互いの個性や多様性を認め合う「人とかかわる力」が子どもたちに醸成されていくことが重要です。

人とかかわる力は、乳幼児期から様々な人とかかわることで培われていくものですが、スマート等を介した超情報化の社会により、人とかかわる力の低下を危惧する声もあります。全国学力学習状況調査で「自分と違う意見について考えるのは楽しい」という設問への肯定的な回答が全国的に低く、異なる意見へのかかわり方が課題となっています。

互いに思いを主張し合うことは大切ですし、自分と異なる意見や考えは悪ではありません。子どもたちもそのことはわかっているでしょう。しかし、異なる意見や考えが出て対立した時に対応にとまどったり、否定的に考える様子が目に浮かびます。かつては友達も多く様々なかかわりに囲まれ自然と味わうことができた「折り合いをつける経験」が、現在は乏しい子ども社会になっているのかもしれません。



「折り合いをつける経験」の大切さは、文科省の幼稚園教育要領や小学校学習指導要領においても示されています。集団生活を通して、互いに思いを主張し、折り合いをつける体験の大切さや、その考え方の習得していくことが、「互いのよさや可能性を発揮することにつながる」と、目標の一つに位置付けられています。

一人一人の豊かな成長には、コミュニケーション・人とかかわる力が重要です。3学期、各学年・学級のまとめとなる教育活動において、子どもたちに「解決方法を模索し折り合いをつけていく力」の醸成を学校全体で目指していきます。

雪国ならではのスポーツ スキー そして パウダースノーを楽しもう！

3学期の体育には、雪国ならではのスキー学習があります。

1・2年生はグラウンドで、3年生以上は朝里川温泉スキー場で実施しています。

すでに1・2年生のグラウンドでのスキー学習も始まっていますが、子どもたちは張り切って取り組んでいます。スキーが初めてという子どもでも、スキーで歩いて、力二歩きで斜面を登ることを身に付け、ブレーキやターンに挑戦し、どんどんと上達していきます。子どもの持っている力の素晴らしさを改めて実感いたします。授業を終えた子どもたちは、笑顔いっぱい汗びっしょりで最高の笑顔でした。

3年生以上はスキー場での学習です。世界中から北海道のパウダースノーを味わいに旅行者がやってきています。世界がうらやむパウダースノーでスキーの楽しさを、2回の学習だけですが満喫してほしいというのが一番の願いです。5・6年生は、早くも終了しましたが、2日間とも天候にも恵まれどの班の子どもたちも、自分のレベルアップに挑戦し、スキーの楽しさを味わっていました。

楽しむためには、道具への理解も含めた基本的な知識や技能を身に付け、安全に楽しむための知識・技能、そしてマナーを習得することが大切です。授業では、子どもたちにそれらをしっかり意識させた上で、スピードを出して滑ったり曲がって止まったりするスキーの楽しさを思い切り味わってほしいと考えています。また、先生や仲間と滑る楽しさもたっぷり味わってほしいなあと思います。

貸し切りバスの手配が難しく、金額も高騰している社会情勢もあり、小中学校のスキー学習の回数が減っていくニュースが流れていますが、稲穂小では、冬の楽しさを学ぶ貴重な機会と考え実施しています。バス代金、そして、スキー用具やお弁当の準備など、保護者の皆さまの協力なしではできません。どうぞご理解ご協力をお願いいたします。

多くの保護者が学習ボランティアに来てください、感謝申上げます。雪山の雪ふみもしてください、滑りやすい斜面ができました。スキー場でも各班のサポートについてください大変助かっています。感謝申し上げます。



☞130周年記念協賛会よりスキー学習用のゼッケンを新調していただきました。着用しやすいだけでなく、色も130周年カラーとなったピンクでスキー場でも目立つ素晴らしいデザインで大変好評です。地域の皆様ありがとうございます！

